

検査内容変更のご案内

謹啓 時下益々ご隆盛のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度、別掲の検査項目におきまして、検査内容を変更させて頂くことになりましたのでご案内申し上げます。

今後とも変わらぬご愛顧のほどよろしくお願いいたします。

敬 白

記

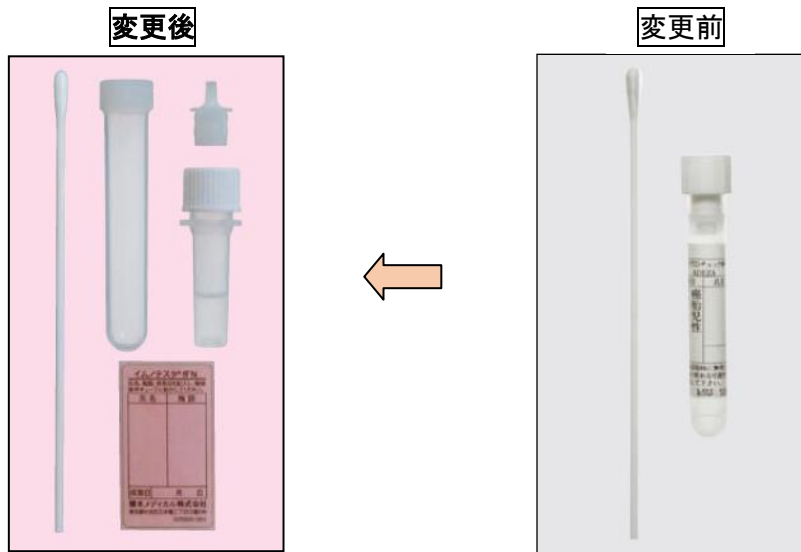
《検査項目》 〔2868〕 ニトラゼパム
 〔3507〕 クロナゼパム
 〔3218〕 頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン
 〔4399〕 抗 BP180 抗体
 〔3204〕 クラミジア・トラコマチス抗体 IgM

《変 更 日》 平成 27 年 3 月 28 日（土）受付分より

《変更内容》

検査コード	検査項目	変更内容	変更後	変更前
2868	ニトラゼパム	検体量	0.3 mL	0.5 mL
		所要日数	3～4	4～5
		検査方法	LC-MS/MS 法	HPLC 法
3507	クロナゼパム	検体量	0.3 mL	0.5 mL
		所要日数	3～4	4～5
		検査方法	LC-MS/MS 法	HPLC 法
3218	頸管腔分泌液中 癌胎児性フィブロネクチン	容器	裏面参照	裏面参照
		最小報告値	15.6ng/mL 未満	6.3ng/mL 未満
4399	抗 BP180 抗体	検体量	0.3 mL	0.2 mL
		検査方法	CLEIA 法	EIA 法
		単位	U/mL	—
3204	クラミジア・トラコマチス抗体 IgM	報告形態	カットオフ値	カットオフ値、判定

頸管腔分泌液中癌胎児性フィブロネクチン用容器



検体採取法（専用容器：Q-5）

従来容器に比べ、③～⑤の操作が必要になりますのでご注意ください。

